

2009年3月期（第13期） 第2四半期決算説明会資料

（2008年7月～2008年9月）

2008年11月13日

証券コード：9424（大証ヘラクレス）

 **日本通信株式会社**
Japan Communications Inc.

I. はじめに (代表取締役社長 三田 聖二)

II. 第2四半期の業績及び今後の戦略 (常務取締役CFO 福田 尚久)

<ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

I. はじめに

代表取締役社長 三田 聖二

ドコモと相互接続

||

世界で初めて
相互接続型MVNO事業開始

売上大幅増
第1四半期に比べ145%増

会計方針の変更
b-mobile及び通信電池

巨大ギャップ

2015年
MVNO 2兆円市場

ギャップ

b-mobile



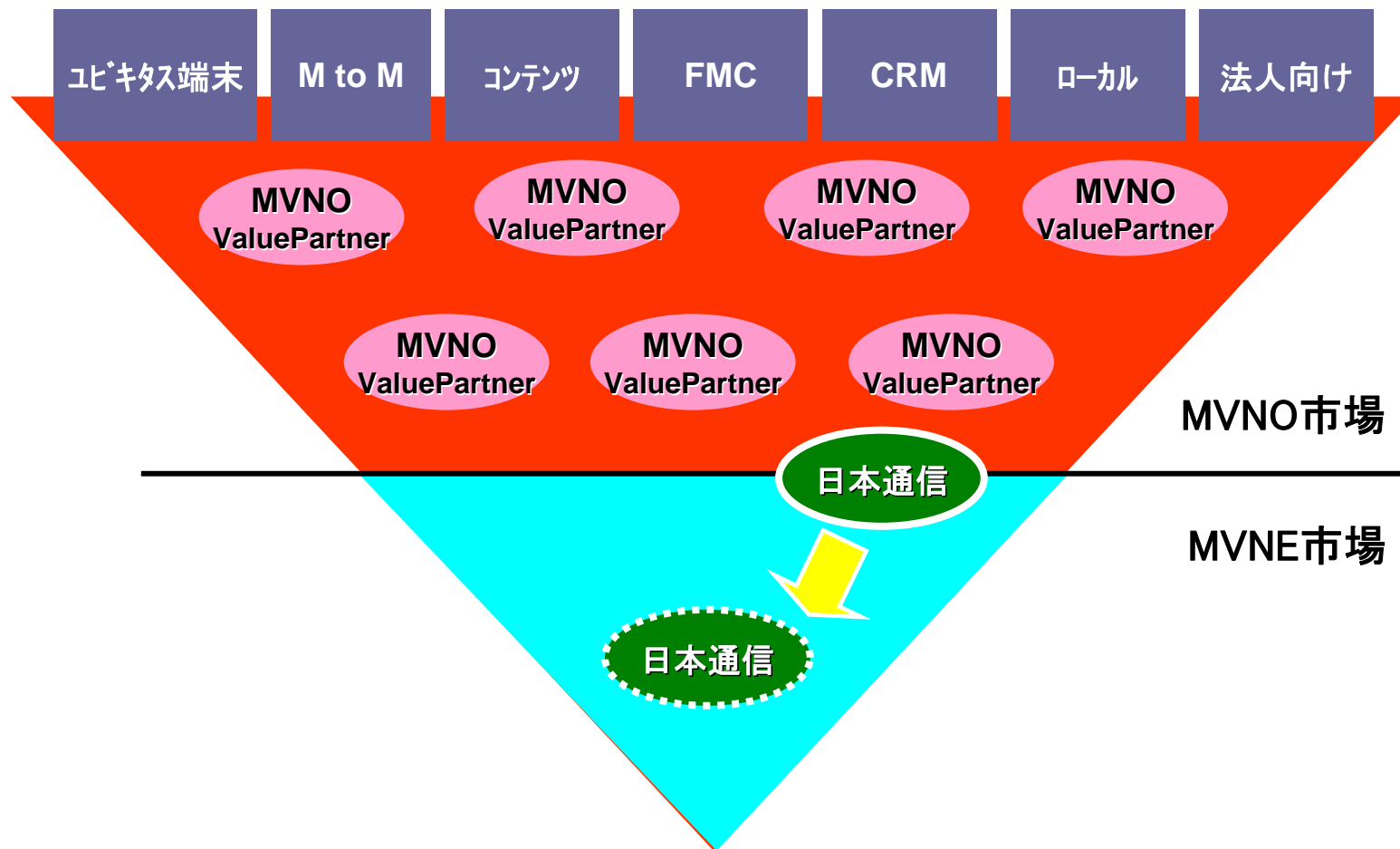
100億円



日本通信

バリューパートナー戦略

5,100億円 1,248億円 4,205億円 3,282億円 2,879億円 2,322億円 2,008億円 = 約2兆1,000億円



Ⅱ. 第2四半期の業績及び今後の戦略

常務取締役CFO 福田 尚久

2007年11月30日	総務大臣裁定
2008年 2月14日	ドコモと基本合意
2008年 4月 1日	ドコモと開発契約等締結
2008年 6月13日	ドコモと最終合意
2008年 8月 6日	ドコモと相互接続協定締結
2008年 8月 7日	サービス開始

8月7日発売



b-mobile3G

150時間

39,800円

8月28日発売



I-Care3G

ジャストフィット定額

9月19日発売



b-mobile3G

500時間

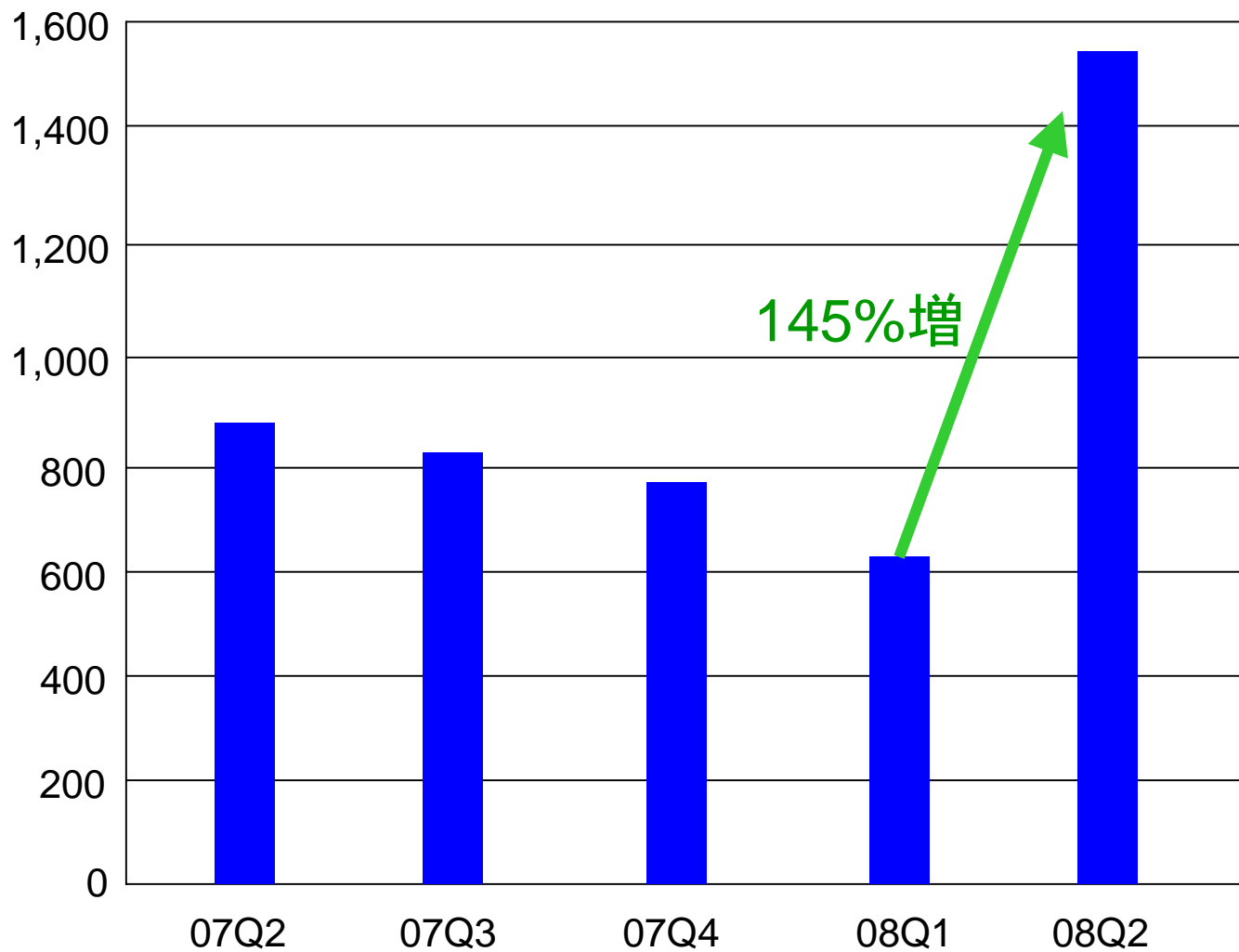
99,800円

8月7日～9月末日まで

26,688回線を新規契約

売上推移(単体)

(単位：百万円)



第2四半期のP/L(単体)

(単位:百万円)

→ 会計方針の変更

科目名	2009年3月期 第1四半期	2009年3月期 第2四半期	09年3月期 第2四半期累計
売上高	635	1,560	2,196
売上原価	465	685	1,150
売上総利益	170	875	1,045
繰延利益繰入	—	-937	-937
繰延利益戻入	—	178	178
差引売上総利益	170	115	286
販管費	345	485	831
営業損失	-175	-369	-545
経常損失	-144	-397	-541
当期純損失	-146	-402	-548

繰延利益前の
 第2四半期
 営業利益
 ||
 97百万円

第2四半期末における
 翌期以降への
 繰延利益額
 ||
 759百万円

第2四半期のP/L(連結)

(単位:百万円)

→ 会計方針の変更

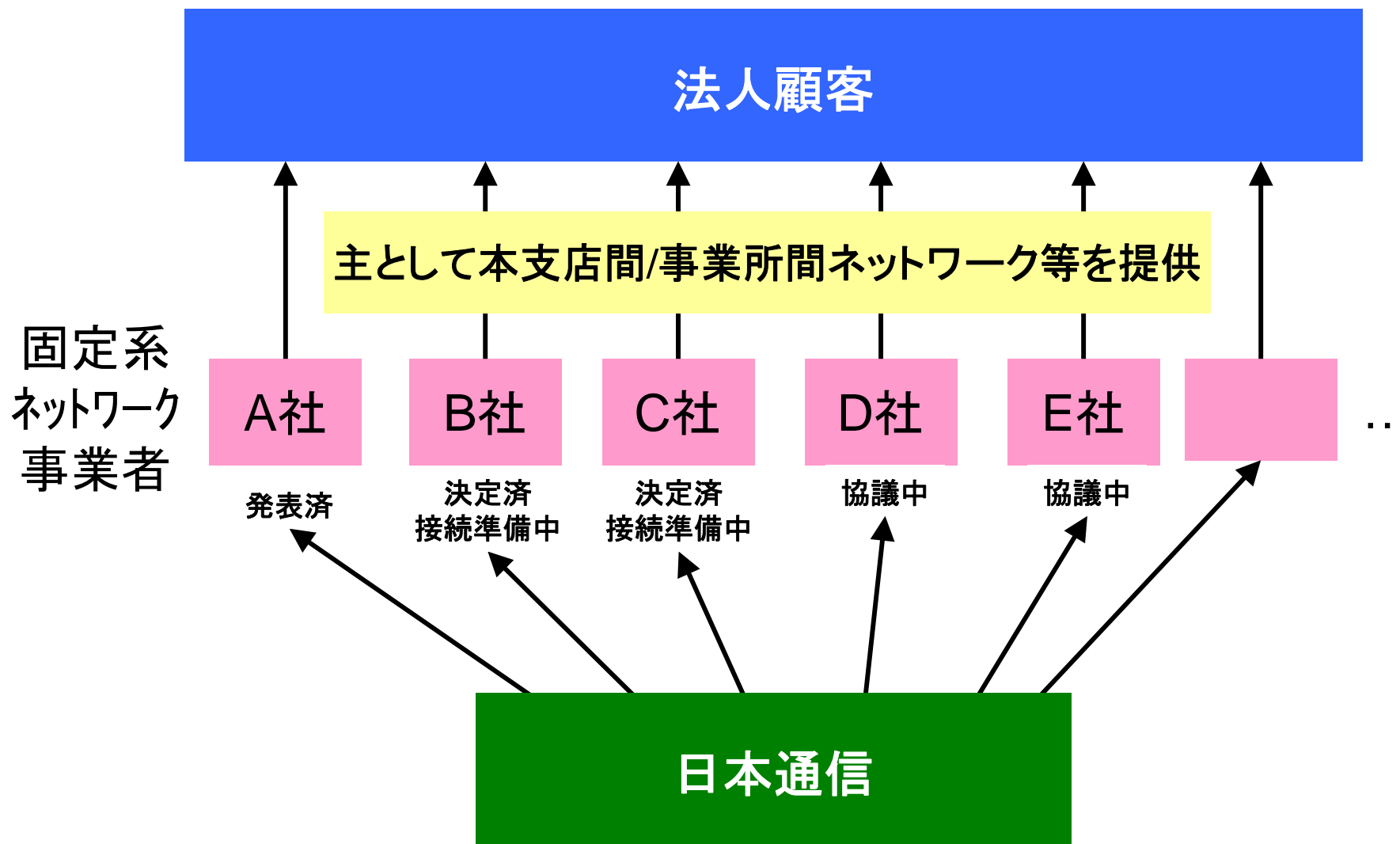
科目名	2009年3月期 第1四半期	2009年3月期 第2四半期	09年3月期 第2四半期累計
売上高	639	1,566	2,205
売上原価	526	740	1,266
売上総利益	112	826	938
繰延利益繰入	—	-937	-937
繰延利益戻入	—	178	178
差引売上総利益	112	66	179
販管費	382	530	912
営業損失	-270	-463	-733
経常損失	-246	-499	-746
当期純損失	-248	-504	-752

繰延利益前の
 第2四半期
 営業利益
 ||
 4百万円

第2四半期末における
 翌期以降への
 繰延利益額
 ||
 759百万円

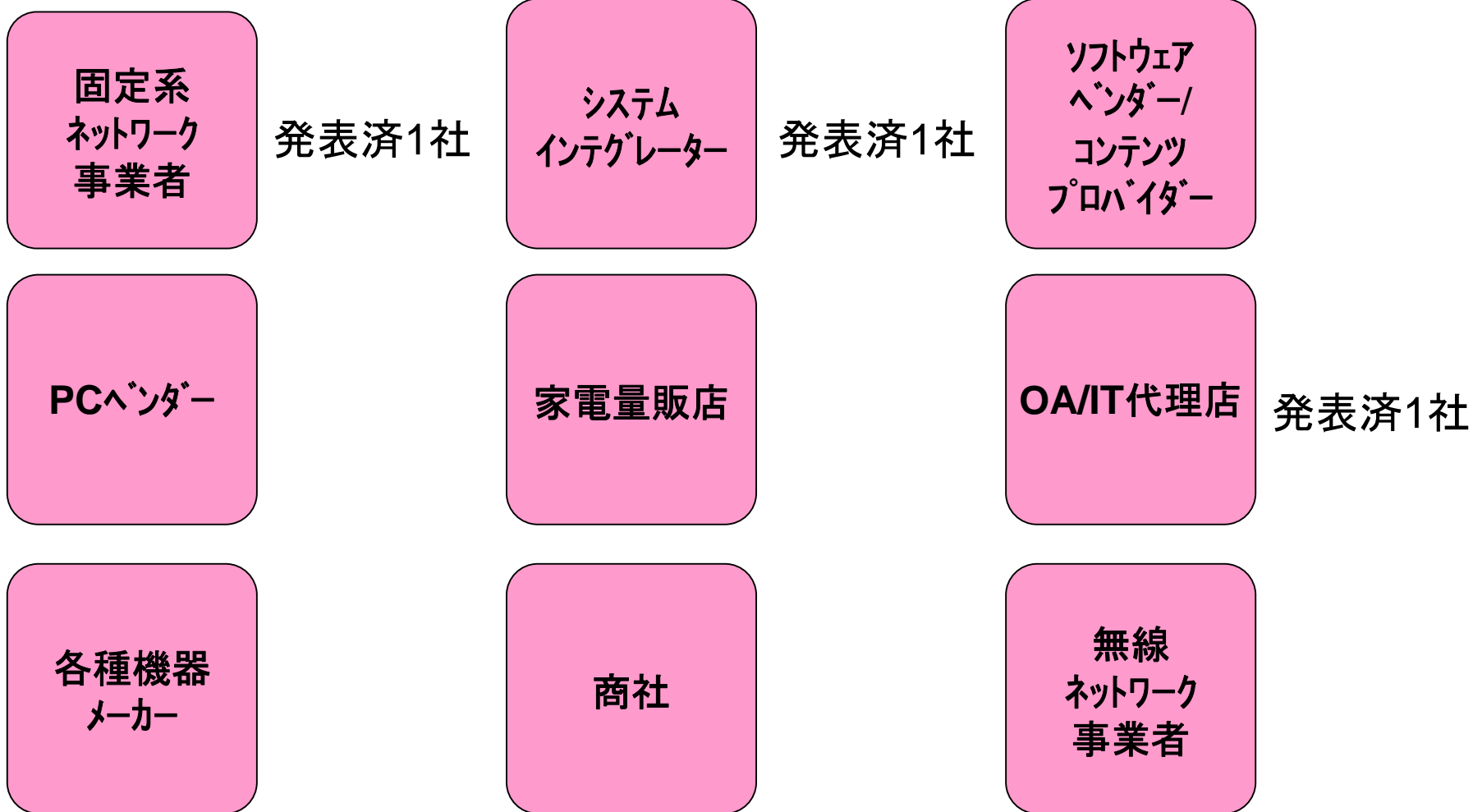
$$\begin{aligned} \text{提供回線数} &= \text{日本通信の直接回線数} + \text{パートナー回線数} \\ &= \text{パートナー数} \times \text{パートナー当り回線数} \end{aligned}$$

バリューパートナーの例



バリューパートナーの事業領域

協議を進めているValue Partner候補の業種



バリューパートナー戦略

5,100億円 1,248億円 4,205億円 3,282億円 2,879億円 2,322億円 2,008億円 = 約2兆1,000億円

